

## 住職の写真日記より 【12月】

12月は例年にはどの大雪に見舞われ、空港やJRも欠航や運休などが相次ぎ、大変な影響が出ましたね。境内の積み上げた雪を12月に2回も排雪することはこれまでになかったような気がします。冬が始まったばかりだというのに、この先が思いやられます。



5日 旅行反省会に20名  
参加者の半分以上が参加。  
私の撮ったビデオを観ながら、  
楽しく過ごしました。



10日 30センチの大雪  
この2週間後は、さらに降つ  
て、空港はマヒ状態に。自然には勝てませんね。



11日 BSの餅つき  
ついたお餅を阿弥陀さまにお供えしてくれました。  
消防署にも届けました。



14日 おちゃめなニャンコ  
目の前の経机に座って、じっと動かない。このニャンコ、ゆかり通信2回目の登場。



16日 宮川君家族が来寺  
時々、顔を見せに立ち寄ってくれます。和心ちゃんも弥くんも大きくなりました。



24日 福島保養家族と  
橋本さんファミリー。5日間、お寺で生活しました。初日は歓迎会で一緒に食事しました。

私のお気に入り その5  
腕輪念珠。2つとも檀家さんから。20年近く使ってるので何度もゴムが切れました。

## 坊守の独り言

12月からの大雪  
でお正月は「大掃除」  
より「雪かき」に時間  
を費やしたご家庭  
も多かったのではな  
いでしょうか。



↑12月23日の大雪は、重かった～  
お寺も広いので境内の除雪が大変です。  
住職は朝5時半から門と車庫周りの除雪。  
日中は法務員さんが境内を。先日、歩いて出かけたときのこと、正門周りの歩道がきれいに除雪されていることに気がつきました。住職。法務員さんがやっている気配無し。聞いてみると、「近所の方が除雪している」とのこと。島田洋七さんの「佐賀のがばいばあちゃん」の一説で「本当の優しさは気づかれずには届けることだ」とありました。

日常の生活で、目に見えない優しさに気づく、優しさを届ける。意識して過ごしてみませんか。今年もよろしくお願ひいたします。